

高屋の家



平成 18 年 11 月完成 東広島市 M 様邸





障子や襖で仕切られただけのひと続きの空間。
障子や襖をとると24帖にもなります。



モダンな印象に変わった階段廻り。
内装には無垢板や珪藻土などの自然素材をふんだんに採用。



天井に隠れていた梁を全面に出すことで、空間に広がりともダンな雰囲気生まれたキッチンダイニング。照明にもこだわりました。



オープン手摺と梁を出すことで開放感が出ました。
高窓をつけることで明るさを確保しました。



屋根裏だった場所に、洋室を3部屋確保。
天井を解体し、天窓をつけることで明るさを確保。



無垢の木にこだわった水まわり。壁には自然素材の珪藻土を。



バリアフリーとするため、床を上げるなどしつつ、『古くて新しい』機能的かつ落ち着いた空間となりました。

